

令和4年度 第1回 東海村歴史と未来の交流館運営協議会会議録

1	開催日時	令和4年6月18日(土) 18時00分から19時30分まで
2	場所	東海村歴史と未来の交流館 活動室2
3	出席者 (敬称略)	<p><委員> 小野寺淳, 佐藤孝博, 萩谷信輝, 塩谷修, 山本美恵子, 小金沢知己, 根本和典, 川崎寿則, 渡邊和重, 鈴木絵美</p> <p><事務局> 伴敦夫(教育長), 深見孝志(生涯学習課長兼東海村歴史と未来の交流館長), 安嶋隆(東海村歴史と未来の交流館副館長兼博物館長), 物井聡(生涯学習課課長補佐), 木梨夏野(生涯学習課課長補佐), 三浦充宏(生涯学習課課長補佐), 林恵子(生涯学習課主任), 富永京生(生涯学習課主事)</p>
4	欠席者 (敬称略)	—
5	公開又は 非公開の別	公開
6	非公開の理由	—
7	協議・説明事項	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告について ・令和4年度事業計画(案)について
8	配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・【資料1】令和3年度東海村歴史と未来の交流館年報(案) ・【資料2】令和4年度事業計画(案) ・【参考資料①】東海村歴史と未来の交流館運営協議会設置要綱 ・【参考資料②】交流館での活動展開(ポンチ絵) ・【参考資料③】基本展示・特別展示事業(ポンチ絵) ・【参考資料④】とうかいまるごと博物館事業(ポンチ絵) ・【参考資料⑤】とうかい子どもキャンパス事業(ポンチ絵) ・【参考資料⑥】ジョイント授業概要(ポンチ絵)
9	発言内容	<p>■議事進行：小野寺会長</p> <p>(1) 令和3年度事業報告について</p> <p>○ 配付資料の説明…資料1, 参考資料②, ③, ④, ⑤, ⑥ 委員) 資料1の2頁(業務分担)について, 交流館の業務に直接関係のないものは記載しなくてもよいのではないか。3頁(予算)は, 主に交流館業務に対しての費用を見たいので, 「その他</p>

	<p>関連事業費」の部分を詳細に記載する形式がよいのではないか。</p> <p>年報も4頁以降の事業内容の記載が大部分を占めるので、それに対応したで業務分担や予算関係の表記が望ましい。</p> <p>事務局) 交流館の所管課という位置づけで組織・予算を列挙している。所管課である生涯学習課の業務と交流館に関連する業務を別で示すか、交流館の運営に関わる部分のみを記載するか、検討したい。</p> <p>委員) ストーリー仕立ての展示は新鮮でわかりやすい。展示も学芸員の解説付きだと非常にわかりやすいが毎回解説するのは大変だと思うので、解説の様子を映像で撮っておくとよい。現在の展示も一つ一つを学芸員の解説付きの映像で残しておき、今後内容を変更した場合でも、見逃した人(繰り返し見たい人)が見られるようにしたほうがよい。ユーチューブで発信するなどアーカイブとして保存するのもよい。動画を見た人が、本物見たさに交流館に足を運んでくれるのではないか。</p> <p>事務局) 交流館事業の情報発信は課題として認識している。館独自のHPの設置も含めた情報発信の在り方を検討中であり、撮影したイベント等の映像の掲載も考えていきたい。</p> <p>委員) 頁3の数値(合計額)に誤りがある。</p> <p>事務局) 項目の整理も含めて修正する。</p> <p>会長) 指摘のあった箇所を含め、再度全体を確認してほしい。</p> <p>委員) 交流館事業におけるSNSの発信(更新)が少ない。チラシは紛失すると見られない。お母さん世代はSNSをよく見るので、イベントのたびに事前告知や事後報告をするとよい。まずは知ってもらうことが大事なので情報発信を強化してほしい。</p> <p>事務局) リーフレットを作成するような事業はTwitterや村公式HPで告知をしているが、途中経過や事後報告はなかなかできていない。SNSもTwitterやFacebookと多岐にわたり、職員の手が回っていないのが現状である。発信の仕方を工夫したい。</p> <p>会長) 開館から1年足らずでこれほどたくさんの事業を実施しているのは素晴らしいことだが、情報が行き届いていないのはもったいない。より積極的に情報を発信してほしい。修正した年報はどのように確認するのか。</p> <p>事務局) 年報については、修正内容を会長及び副会長に確認して</p>
--	---

いただき完成とする。

【結果（年報）】

指摘事項について修正後，会長及び副会長の確認を経て完成。
製本して配付。

（２）令和４年度事業計画（案）

○ 配付資料の説明…資料２

委員）学校ではジョイント授業で交流館を活用している。昨年度は教務主任会でバックヤードツアーに参加した。PTAからも当ツアーに参加したいという声が上がっている。子どもたちもバックヤードを見ることで博物館機能の理解が高まる。資料保存等の面で難しい部分もあるかと思うが，展示エリアの見学だけでなく，収蔵庫の実態を知ることでも興味も深まる。先生は交流館で何があるか分からない。見られるもの，触れられるもの，できることのデータベース（情報発信）があると，学校も授業計画が立てやすい。

事務局）バックヤードは，資料保存等の観点から一度に多人数が入室することは難しいことを御理解いただきたい。バックヤードツアーは，まる博講座の一つで何度か実施しているので，そのような機会に参加を御検討いただきたい。

委員）web等による情報発信は専属の職員がいないと厳しい。子どもたちの作品展示等は，それ自体が情報発信になる。子どもたちの拡散能力は高いので，それをうまく活用するのもよい。資料１の１３頁には健康増進課の講座もあるが，他課の事業も生涯学習課がとりまとめて実施しているのか。

事務局）健康増進課で実施している講座をまる博事業に登録してもらっている。

委員）今後も他課で実施している講座等をうまく取り入れて，連携していくとよい。

会長）青少年活動の対象者は誰か。

事務局）主に小中学生だが，高校生会もある。数年前までは青年会（３５歳まで）も活動していたが，会員の減少により停滞している。小学生がメインだが，未就学児や部活動で忙しい中学生のための体験等も用意している。また，隣接する東海高校の

	<p>生徒も取り込めるような工夫が必要だと考えている。ジャズバンド部への演奏依頼等，部活動を通して連携していけるような活動を考えていきたい。館内の広い空間を生かし，季節のイベントに合わせた体験等も企画していきたい。</p> <p>委員) 講座・体験数がとても多い。令和4年度の事業計画(案)にある講座・体験等は全て実施する予定か。</p> <p>事務局) 関連団体主催の講座もあるが，協力しながら計画どおり実施していく予定でいる。</p> <p>委員) 交流館主催講座について生涯学習課と外部講師の比率はどのくらいか。</p> <p>事務局) 生涯学習課職員が講師のものが約8割である。</p> <p>委員) 8割も生涯学習課職員が講師となると，職員の負担が心配だが。</p> <p>事務局) 令和3年度は開館初年度ということもあり，様々な事業を展開し，PRに力を入れた。今後も周囲からの期待は高いと思うが，職員一同熱意をもって取り組みたい。</p> <p>会長) 職員の体調管理の面も考慮し，これ以上は事業を増やさないほうがよい。資料2については，事業名だけでなく目的も入れるとわかりやすくなると思う。当協議会においては，今後も活発な意見交換を行いながら，施設のより良い運営に寄与していければと思う。</p> <p>【結果(令和4年度事業計画(案)について)】</p> <p>承認</p> <p>■その他</p> <p>事務局) 年報を修正し，会長及び副会長の確認後，印刷・製本する。</p>
10 今後の予定	<p>第2回は10月頃に開催予定。</p> <p>協議内容は令和5年度の事業計画案を予定。</p>